

1. 基本事項

事務事業名	健康福祉マンパワー確保育成事業			事務事業コード	222-405-35
総合計画	基本目標	2	みんな健康で、笑顔あふれるまち	担当課	健康課
	政策名	2	健康でいきいきと暮らせる地域をつくる	担当者	川又 朋美
	施策名	2	健康づくりの推進	内線	514
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	国民健康保険事業特別会計	8款2項1目	健康福祉マンパワー確保育成事業費	予算コード	02-080201-0300
事業期間	<input type="radio"/> 単年度                      事業年度 平成      年度				
	<input type="radio"/> 期間限定                      始期      年度 ~ 終期      年度				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続)      開始年度 平成      年度~				

2. 事務事業の概要

目的	ひとり暮らし高齢者数、高齢夫婦のみ世帯数が毎年増加している。地域での高齢者の健康づくりの推進と地域の自主活動への支援をし、高齢者の健康づくりの活動を普及させる。	事業内容	健康福祉推進員の協力を得て、地区公民館等において健康教室を開催する。地域で取り組める体操の紹介や音楽での健康づくり(音楽療法士)を体験実施する。		
対象	地域で暮らす元気な高齢者				
目指す状態	高齢者がいつまでも地域でいきいきと暮らしていくことができ、地域での介護予防、支えあいをみんなで作り上げるきっかけとする。	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 (                      )		

3. 実施状況

活動指標	指標名称	事業開催回数(回)	年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27目標	
			実績	3	6	1	11	10			6
説明(算式等)	達成率		50.0%	100.0%	16.6%	183.3%	166.7%				
成果指標	指標名称	健康福祉推進員の人数(人)	年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27目標	
			実績	92	108	85	120	148			216
説明(算式等)	達成率		42.6%	50.0%	39.4%	55.6%	68.5%				
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)										
	○参加者数										
	年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25				
	人数(延)	26	86	67	10	156	197				
	人数(実)	26	35	46	10	101	187				
地区	2	3	4	1	11	8					
成果(どのような状態になったか)	健康福祉推進員の呼びかけによる新たな地区での健康教室実施につながった。										

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	事業費の算出根拠(H25)		
事業費 … ①	15	30	10	20	21	32	歳入の積算内訳		
内訳	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	受益者負担								
	その他特財								
一般財源	15	30	10	20	21	32	主な歳出の内訳		
人件費 … ②	844	842	839	823	778	1,557	需要費	9	
内訳	正規職員(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.20	役務費 郵送料	12
	1人当たり単価	8,437	8,418	8,393	8,232	7,783	7,783		
費用合計(①+②)	859	872	849	843	799	1,589			
臨時嘱託等(人)									
事業費増減の理由(30%以上増減の場合)	健康福祉推進員に対する周知等の啓蒙を図り、事業効果を高めるため								

5. 自己評価

区分	項目	自己評価(チェック)	左記の判断理由 (評価の判断理由を記述する)
目的妥当性	①目的が施策に結びついているか	● 結びついている ○ 見直しの余地がある	高齢者が住みなれた地域社会において安心して生活ができるよう、地域での健康づくり推進事業である。
	②市が税金を投入して行う必要があるか	● 妥当である ○ 見直しの余地がある	高齢化が進む中、高齢者の安心な生活のための健康づくり地域活動への支援が必要である。
	③対象や目指す状態が適当であるか	● 適切である ○ 見直しの余地がある	高齢者の健康づくりのために地域活動の継続が重要である。
有効性	④成果の向上余地がないか	○ 向上の余地がない ● 向上の余地がある	健康情報の提供や、地域内の団体との協働など、具体的取り組みを提案することで、地域活動の推進に努める。
	⑤廃止・休止した場合の影響があるか	● 影響がある ○ 影響がない	高齢者が、地域でいきいきと過ごしていくため、事業の継続は、必要である。
	⑥類似事業と統廃合・連携できないか	○ 統廃合・連携できない ● 統廃合・連携できる	効果的に実施する上で、福祉課・社協・包括支援センター等と、連携する必要がある。
効率性	⑦成果を下げずに事業費を削減できないか	● 削減の余地がない ○ 削減の余地がある	事業費のほとんどが推進員宛の郵送料であり、削減は難しい。
	⑧人件費の削減余地はないか	● 削減の余地がない ○ 削減の余地がある	高齢社会の進展は避けられず、今後益々さまざまなニーズに対応していく 必要性があり、これまで以上の手当てが必要である。
	⑨実施形態は適正か	○ 改善の余地がない ● 改善の余地がある	福祉部門では、高齢者の見守りと介護予防事業を行っており、対象が健康課と同じ高齢者を中心としたものであることから、互いに地域情報を共有し、重層的な係りをしていくことが可能となるよう調整するなど改善する余地がある。

6. 上記評価で出された課題

前回の評価(H24実績評価)	今回の評価(H25実績評価)
福祉事務所において健康福祉推進員研修会を実施した際に、健康教室実施の呼びかけを行うことができた。効果として、新たな3地区で5回の健康教室実施できた。 地域の健康課題として慢性腎臓病予防を重点として周知することができた。	健康福祉推進員が地域の健康と福祉に関する課題についての話し合いや、介護予防や健康づくりについての知識を得られる場として、社協や包括支援センターなど他の機関に対してもPRを図り、推進員の意義についてさらに浸透させていく必要がある。

8. 課題解決に向けた現時点における取り組み状況

新しく推進員になる人もいることから、年度の早い時期に全体研修会を行なうことで、その後の活動に取り組みやすくなるよう努めている。

7. 上記課題に対する改善方法

前回の評価(H24実績評価)	今回の評価(H25実績評価)
福祉部門と連携による新たな地区や重点課題への取り組みは、多少ではあるが住民の関心を高めた。地域へ情報を発信することと取り組みの継続が必要である。	新たな地区で健康教室を開催することができた。他地域での取り組み事例等、推進員間の情報交換ができるような設定が必要である。また、関連する他機関に対しても情報提供し連携を図りながら継続した取り組みが必要である。

9. 所属長評価及び今後の方向性

前回の評価(H24実績評価)		今回の評価(H25実績評価)	
所属長評価	地域への積極的な声かけにより、実施した地区数及び参加人数が大幅に伸びた。こうした取組みを継続するとともに、地域で自主的な活動ができるように指導・育成していく必要がある。	所属長評価	地域との協働で、地域力を引き出し、側面から支援していく必要がある。
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現行 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現行 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止

○ 2次評価等使用欄

今後の方向性	理由等			
<input type="checkbox"/> 現行				
<input type="checkbox"/> 拡大				
<input type="checkbox"/> 縮小				
<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 対象の見直し	<input type="checkbox"/> 事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施形態の見直し	<input type="checkbox"/> 財源の確保
<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 類似事業等がある ( )			
<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 周期的に実施	<input type="checkbox"/> 一定の成果が得られた	<input type="checkbox"/> 調整事項あり	<input type="checkbox"/> 財源が不足
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 目的妥当性がない	<input type="checkbox"/> 税金投入が不適当	<input type="checkbox"/> 時代に適合していない	<input type="checkbox"/> 効果が薄い
総合意見				